

年間スケジュール

- 5/11 ● キックオフ授業
▽いばたんとは(いばたん学生運営委員)▽東海村ってどんなまち(地域戦略課)
- 6/3 ● テーマ別深堀授業
▽観光・イベント(産業政策課)▽特産品(農業政策課)▽歴史(生涯学習課)▽シティプロモーション(地域戦略課)
- 6/9 ● 動画を制作するための基礎講座①・②
30 (講師/株式会社パブリックアート 大内 靖さん)
- 7/21 ● フィールドワーク
ブレ取材(協力/株式会社鈴木ハーブ研究所、Lien、イオン東海店 など)
- 9/8 ● 著作権を学ぼう
(講師/株式会社JWAY大場 丈夫さん)
- 10/19 ● 中間相談会
(協力/いばたん学生運営委員)
- 10/27 ● マーケティングを学ぼう
(講師/株式会社鈴木ハーブ研究所 滝 泰彦さん)
- 11/17 ● プレゼンテーションのコツを学ぼう
(講師/株式会社カゼグミ 鈴木 高祥さん)
- 12/21 ● 校内発表会
(協力/いばたん学生運営委員)
- R 5 ● いばたん応募締め切り/一次審査
1/17
- 2/16 ● 東海村の魅力振り返り授業
- 2/19 ● いばたん本選(二次審査)
- 3/9 ● 入賞作品を分析してみよう

茨城の魅力を探究し
発信する
高校生コンテスト



東海高校生がまちの魅力を「キリトル」。



東海高校生が感じたこと
いばたんを通して、今まで知らなかった東海村の魅力を知ることができました。私たちの班では「カフェ巡り」をテーマに動画制作を進めています。村内の魅力的なお店を通して、皆さんにもっと東海村の良さを知ってもらえるような作品を作りたいです。(2年 渡邊 彩月さん)

東海高校の生徒たちが制作した動画作品等を、住民の皆さんにご覧いただけるよう、各コミュニティセンターでの配信等を予定しています。高校生が見つける「東海村の魅力」について、ぜひご期待ください。

▼年間スケジュール等の調整
生徒がそれぞれの視点から地域の魅力を見つけ、深掘りする活動を展開できるよう、講義内容の調整や外部講師の依頼等、村と学校が協力して授業を組み立てています。村とのつながりがある外部講師を紹介することで、生徒たちが動画制作等で役立つスキルを身に付ける機会を提供しています。

▼村職員が講師として出前授業
村職員が東海高校に出向き、「いばたん」への挑戦の幕開けとして、東海村を紹介する授業の実施や、取材する際のポイント等についてアドバイスをしています。

▼年間スケジュール等の調整
生徒がそれぞれの視点から地域の魅力を見つけ、深掘りする活動を展開できるよう、講義内容の調整や外部講師の依頼等、村と学校が協力して授業を組み立てています。村とのつながりがある外部講師を紹介することで、生徒たちが動画制作等で役立つスキルを身に付ける機会を提供しています。

「いばたん」への挑戦
「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト(通称いばたん)」は、茨城大学人文社会科学部が主催するコンテストで、高校生と大学生の教育と地域貢献を目的としています。「動画作品部門」と「アイデア企画作品部門」があり、いずれかへの出展を目指すため、2年生の総合的な探究の時間(年間20時間程度)を活用し、村と連携しながら取り組んでいます。

村職員が講師として出前授業
村職員が東海高校に出向き、「いばたん」への挑戦の幕開けとして、東海村を紹介する授業の実施や、取材する際のポイント等についてアドバイスをしています。

▼年間スケジュール等の調整
生徒がそれぞれの視点から地域の魅力を見つけ、深掘りする活動を展開できるよう、講義内容の調整や外部講師の依頼等、村と学校が協力して授業を組み立てています。村とのつながりがある外部講師を紹介することで、生徒たちが動画制作等で役立つスキルを身に付ける機会を提供しています。

まちづくり
×
高校生

普段、何気ない生活の中では気付かない「まちの魅力」。まちを発展させるためには、このまちの魅力を伝えることが大切ですが、そのような機会はないかもしれません。そこで、昨年度から東海村と東海高校が連携し、高校生が等身大の視点で見つけたまちの魅力を「形にする」、新たな取り組みが始まりました。

■問い合わせ 地域戦略課プロジェクト推進担当(☎28局1711 内線1338)

東海村と東海高校

村内唯一の高校である県立東海高等学校は、少人数指導や幼稚園での体験学習などの特色ある授業を展開しているほか、ホッケーやジャズバンドなどの部活動が盛んな学校です。

